



幹道志川	左岸 道志村大字長又字四向 所神奈川縣界ニ至ル
富士川小支川	左岸 平等村大字上岩下字小田屋敷 所以下管吹川合流點ニ至ル
同 重川	左岸 神奈川大字上萩原字裂石柳澤川合流點以下 右岸 同村大字上小田原字蛇石 同
富士川支川	左岸 上九一色村大字古關字本郷古關川合流點以下 右岸 同村大字同上平 同
同 芦川	下河川法施行區域ニ至ル

昭和七年十月十七日 山梨縣告示第三百六十四號

左ノ河川ハ明治二十九年法律第七十一號河川法第五條及明治三十二年勅令第四百四號ニ依リ河川法ノ規定ヲ準用スヘキ河川ト認定ス

富士川支川 左岸 南巨摩郡豐岡村大城川合流點以下富士川合流點ニ至ル  
右岸 同郡同村 同上

波木井川 左岸 同郡同村 同上

富士川小支川 左岸 西八代郡富里村大字下部神泉橋以下常葉川合流點ニ至ル  
右岸 同郡同村大字同 同上

富士川小支川 左岸 同郡同村大字同 同上

濁川 左岸 西山梨郡里垣村大字板垣字梅ヶ坪以下河川法準用區域ニ至ル  
右岸 同郡同村大字同 同上

〔山梨縣〕

昭和九年十二月三日 山梨縣告示第七百八號

左ノ河川ハ明治二十九年法律第七十一號河川法第五條及明治三十二年勅令第四百四號ニ依リ河川法ノ規定ヲ準用スヘキ河川ト認定ス

丹波川 左岸 北都留郡丹波山村字フツサス  
右岸 同郡同村字芦澤

小菅川 左岸 北都留郡小菅村字川久保  
右岸 同郡同村字川久保向

宮川合流點以下東京府界ニ至ル

### 河川法第二十四條第一項ノ規定 準用河川

昭和四年四月一日 山梨縣令第十五號

左記河川區域ニ對シ明治二十九年法律第七十一號河川法第二十四條第一項ノ規定ヲ準用シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

河川名	區	城
富士川筋	左岸 小淵澤村長野縣界 右岸 鳳來村大字上教來石字山本谷 以下河川法施行區域ニ至ル	
富士川支川	左岸 駒城村大字柳澤字中島 右岸 同村大字同石室川合流點 以下富士川合流點ニ至ル	
小武川	左岸 武里村大字新與字河原 右岸 同郡野村大字上圓井字舟久保 同上	

〔山梨縣〕

富士川小支川	左岸 相川村大字和字向田以下荒川合流點ニ至ル 右岸 同村大字折ノ内 以下荒川合流點ニ至ル
同 利根川	左岸 增穂村大字小林字一番 以下瀧澤川合流點ニ至ル 右岸 同村大字大久保字二番 以下瀧澤川合流點ニ至ル
同 戸川	左岸 同村大字川久保 以下富士川合流點ニ至ル 右岸 同村大字寺尾 以下富士川合流點ニ至ル
富士川支川	左岸 五開村大字鳥屋字烏帽子岩 同上 右岸 同村大字柳川字荒澤 同上
同 早川	左岸 三里村大字新倉字前河原 右岸 都川村大字黒柱字大瀬樂野前 以下河川法施行區域ニ至ル
同 鹽川	左岸 朝神村大字上神取字饅頭 以下富士川合流點ニ至ル 右岸 多麻村大字中倉字豐田 以下富士川合流點ニ至ル
富士川小支川	左岸 同村大字西河原(舊桐木川ヲ合ム) 以下 右岸 若神子村大字穴平字二日市場笠張
富士川支川	左岸 千代田村大字萬年橋 以下河川法施行區域ニ至ル 右岸 同
同 常葉川	左岸 富里村大字常葉 以下富士川合流點ニ至ル 右岸 同
同 御勅使川	左岸 源村大字鹽ノ前字鹽澤西(一番) 同上 右岸 同村大字有野
富士川小支川	左岸 神金村大字上萩原字裂石柳澤川合流點以下 右岸 同村大字上小田原字蛇石
同 日川	左岸 祝村二字上岩崎 同上 右岸 勝沼町 祝橋 同上

昭和七年十月十七日 山梨縣告示第三百六十四號ヲ以テ河川法ノ規定ヲ準用

同 金川	左岸 黒駒村大字上黒駒字川久保 同上 右岸 同村大字同字十郎
同 平等川	左岸 平等村大字上岩下字小田屋敷 同上 右岸 同
同 芦川	左岸 上九一色村大字古關字本郷 以下河川法施行區域ニ至ル 右岸 同村大字同上平
同 大和川	左岸 同村大字曲輪田字狐森 以下瀧澤川合流點ニ至ル 右岸 同
幹 桂川	左岸 中野村大字山中湖吐口ヨリ以下河川法施行區域ニ至ル 右岸 同
同 笹子川	左岸 笹子村字追分新田 所以下桂川合流點ニ至ル 右岸 同
同 朝日川	左岸 盛里村大字朝日會館字宮ノ前 同上 右岸 同村大字同字落合
同 鹿留川	左岸 東桂村大字鹿留字岩下 同上 右岸 同
幹 道志川	左岸 道志村大字長又字西向 以下神奈川縣界ニ至ル 右岸 同
山 中湖	中野村山中湖全面

昭和七年十月十七日 山梨縣令第四十三號

スヘキ河川ト認定シタル河川ニ明治二十九年法律第七十一號第六條本文及第二十四條第一項ノ規定ヲ準用シ即日ヨリ之ヲ施行ス

昭和九年十二月三日  
山梨縣令第四十號

昭和九年十二月三日山梨縣告示第七百八號ヲ以テ河川法ノ規定ヲ準用スヘキ河川ト認定シタル河川ニ明治二十九年法律第七十一號河川法第六條本文及第二十四條第一項ノ規定ヲ準用シ即日ヨリ之ヲ施行ス

### ●河川敷地及流水占用出願規程

明治三十七年九月一日  
山梨縣令第三十三號

改正 明治四十二年三月縣令第四四號、四十二年四月第三七號、大正一五年六月第七〇號、昭和六年一〇月第四二號、九年一月第二號

- 第一條 明治二十九年四月法律第七十一號河川法第十八條ニ依リ河川敷地及流水占用ノ許可ヲ受ケントスル者ハ左記各號ノ事項ヲ記載シタル願書及附屬書類正副二通ヲ調製シ地元役所町村役場ヲ經テ知事ニ出願スヘシ但河川法施行規程第九條ニ依リ又ハ公共團體ノ出願ニアリテハ第三號ニ掲グル料金ヲ記載スルニ及ハス
  - 一 河川ノ名稱及占用地ノ郡市町村大字名字並ニ其實測段別
  - 二 占用ノ目的及方法
  - 三 占用ノ期限及料金
  - 四 占用地ノ總面積實測圖縮尺六百分ノ一ニシテ三斜測定ノ長面積及方位ヲ記載スヘシ但實地ノ狀況ニ依リ適宜縮尺ヲ伸縮スルコトヲ得
  - 五 占用地附近實測平面圖縮尺千二百分ノ一
- 但本圖面ニハ左記ノ事項ヲ具備スルコトヲ要ス

〔山梨縣〕

甲 占用地ノ位置其附近ノ形狀郡町村界及目標例セハ基準測標三角點丁杭番號及異動セサル物體ノ類

乙 方位

丙 流水ノ方向

丁 河川臺帳切圖番號(臺帳調製前ハ之ヲ附セス)

六 河川法施行規程第九條ニ該當スル土地ハ舊地番等級地目親段別及占用段別

七 右ノ外必要ト認ムル事項

第二條 工作物ノ設置ト河川敷地又ハ流水ノ占用ト併記スル願書ニハ第一條ニ掲グル各號事項ノ外工作物ノ設計書斷面圖及明細ナル構造圖(縮尺五十分ノ一)ヲ添付スヘシ但構造ノ模樣ニ依リ適宜縮尺ヲ伸縮スルコトヲ得

第三條 知事ハ前二條ニ依リ許可ヲ與ヘタル後ト雖モ公益上必要ト認ムルトキハ其許可ヲ取消シ若クハ許可ノ條件ヲ變更シ又ハ許可ヲ受ケタル者ニ命ジ期限ヲ指定シテ原形ニ復サシムルコトアルヘシ

第四條 占用期限ハ五ヶ年以内トス尙引續キ占用セントスル者ハ期限満了前二ヶ月以内ニ更ニ出願知事ノ許可ヲ受ケヘシ

第五條 占用權ヲ他人ニ移轉セントスルトキハ關係人連署シ又相續人ニ於テ被相續人ノ占用權ヲ繼承セントスルトキハ相續ヲ證スル書類ヲ添ヘ知事ノ許可ヲ受ケヘシ

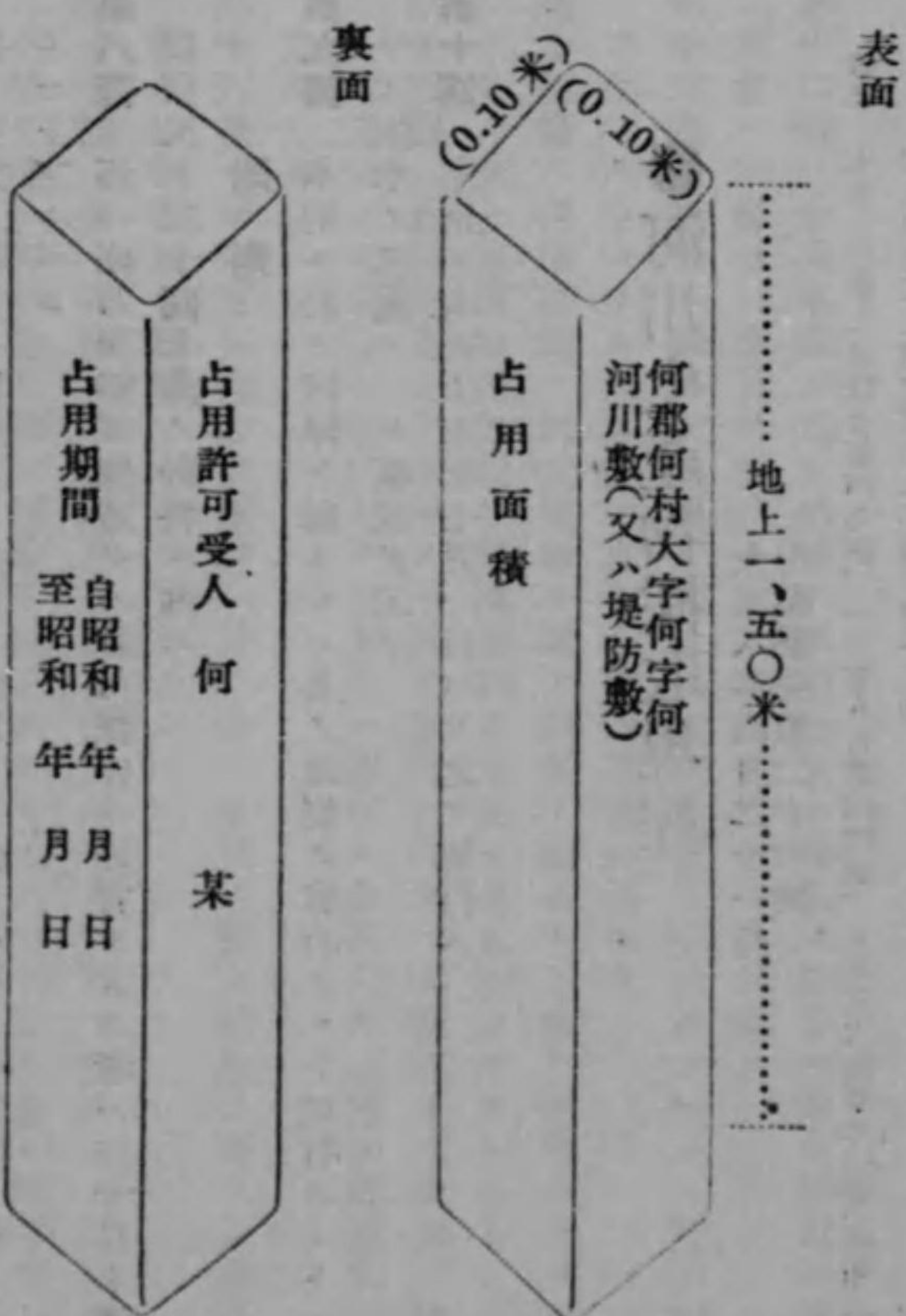
第六條 占用人ハ占用期限内其ノ占用スル河川ノ敷地又ハ流水並ニ河川工作物保護ノ責ニ任ジ且占用地適當ノ箇所ニ第一號様式ノ標柱ヲ建設スヘシ

第七條 占用ノ目的ヲ變更シ又ハ占用期限内ニ占用ヲ廢止セントスル者ハ

〔山梨縣〕

〔山梨縣〕

#### 第一號様式



### ●河川流水取締規則

大正十五年六月二十九日  
山梨縣令第五十八號

改正 昭和二年三月縣令第三三號改正

第一條 河川ニ於テ木材ヲ流下シ又ハ之カ爲メ河川敷地ヲ占用若クハ使用セムトスル者ハ左ノ事項ヲ具シ知事ノ許可ヲ受ケヘシ

一、河川ノ名稱  
二、木材ノ卸場、積置場、揚場ノ地名、地番面積、施設方法及附近ノ狀

其事由ヲ詳記シ知事ノ許可ヲ受ケヘシ

占用期限満了ニ至リタルトキハ直ニ原形ニ回復シ其期限満了ノ日ヨリ二十日以内ニ届出ヘシ

占用人死亡ノ場合ニ於テ相續人ノ占用權ヲ繼承セザルトキハ其相續人ニ於テ前項ノ手續ヲ爲ス可シ

第八條 占用ヲ許可シタルトキハ占用料金ヲ徵收ス但シ河川法施行規程第九條ニ依レル占用及公共團體ニ於テ公共事業ノ爲メ占用スル場合ニ限り占用料金ヲ免除ス

前項ノ占用料金ハ知事之ヲ定ム

許可ナクシテ占用シタル者ハ前項ノ規程スル料金ノ倍額ヲ徵收ス

第九條 占用料金ハ一ヶ年分ヲ其年度ノ初メニ徵收ス新タニ占用ノ許可ヲ受ケタル者ハ許可ノ月ヨリ月割ヲ以テ即時徵收ス但シ占用人ノ都合ニ依リ占用ヲ廢止スルコトアルモ既納ノ料金ハ還付セズ

河川法第二十條ニ據リ行政廳ニ於テ許可ヲ取消シタルトキハ前項但書ノ例ニ依ル但シ其ノ取消ガ許可ヲ受ケタル者ノ過失怠慢ニ基因セスト認メタルトキハ知事ニ於テ相當ト認ムル料金ヲ還付スルコトアルヘシ

第十條 天災地變ノ爲メ占用地ノ全部若ハ一部ニシテ占用ノ目的ヲ達シ得サルニ至リタルトキハ天災地變ノ止ミタル日ノ翌日ヨリ起算シ一箇月以内ニ其ノ部分ニ對スル既納料金ノ下戻ヲ請求スルトキハ知事ニ於テ實地ヲ調査シ相當ト認ムル料金ヲ還付スルコトアルヘシ

附則

第十一條 大正十五年六月縣令第五十八號河川流水取締規則ニ依リ河川法施行又ハ同法準用河川ノ河川敷地占用ノ許可ヲ受ケタル者ハ本規程ニ依リ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

況ヲ知ルニ足ルヘキ平面圖但シ前記ノ敷地カ河川法施行又ハ同法準用河川ノ區域内トナルトキハ平面圖ハ縮尺千二百分ノ一實測面圖トシ且左記ノ事項ヲ具備スルコトヲ要ス  
イ、占用地ノ位置其附近ノ形狀、町村界及目標  
ロ、方位  
ハ、流水ノ方向  
ニ、河川臺帳切圖番號  
三、木材ノ立積坪數  
四、流下又ハ積置ノ期限  
五、流下ノ計畫方法  
六、積置場防圍ノ方法  
七、積置場監守人ノ住所氏名  
八、卸場、積置場、揚場ノ敷地他人ノ所有ナルトキハ地主又ハ管理者ノ承諾書

第二條 削除  
第三條 左ノ河川及其支川ニ於テハ木材ヲ流下スルコトヲ得ス  
一、笠無川  
一、笠川  
一、笛吹川  
但シ三川落合ヨリ鯉澤町渡船場迄  
第四條 左ノ河川ニ於テ散流ノ方法ヲ以テ木材ヲ流下スルコトヲ得ス  
一、富士川 但シ鯉澤町渡船場以下  
一、富士川 但シ左岸曙村渡船場以下  
一、早川 但シ右岸下山村栗倉宇西澤以下  
前項以外ノ河川ト雖モ七月一日ヨリ十月十日迄ノ間ハ木材ヲ散流スルコトヲ得ス但シ丹波川小菅川ハ此ノ限リニ在ラス

官有河川敷地ヲ謂フ  
第二條 河川敷地ノ河川生産物ヲ採取セムトスル者ハ第一號様式ニ依リ市役所町村役場ヲ經由シ知事ニ出願許可ヲ受クヘシ  
第三條 本許可ニ因リテ生シタル權利義務ハ知事ノ許可ヲ得ルニアラサレハ之ヲ他人ニ讓渡スルコトヲ得ス  
第四條 削除  
第五條 許可ヲ受ケタル者ハ採取著手前採取區域ノ境界中適當ノ箇所ニ第一號様式ノ標杭又ハ標札ヲ建設スヘシ  
第六條 許可指令書及代金納付ノ領收證ハ現場ニ提帶シ當該官吏又ハ警察官ノ要求アリタルトキハ之ヲ示スヘシ  
第七條 採取跡地ハ格段ノ高低ナキ様地均シヲ爲スヘシ  
第八條 物件採取上特別ノ施設ヲ要スル場合他ノ法令ニ依リ許可ヲ受クヘキ事項ハ當該法令ノ規程ニ依リ各其ノ手續ヲ履行スヘシ  
第九條 許可數量ハ許可期限内ニ於テ採取シタルモノトス既納ノ代金ハ還付セサルモノトス  
採取期限内天災其他不可抗力ニ依リ採取期間日數三分ノ一以上休業シ爲ニ許可數量ヲ採受スル能ハスシテ其ノ殘餘ノ數量ニ對シ採取延期ヲ出願スルトキハ許可スルコトアルヘシ  
天災其ノ他不可抗力ニ依リ許可數量ノ三分ノ一以上採受不能ト認ムル場合又ハ第十一條第十二條ノ場合ニ於テ採取不能ト認ムル數量ニ對シテハ代金ヲ還付シ又ハ通常ノ區域期間ヲ指定シ採取セシムルコトアルヘシ  
第十條 前條ノ場合ニ於テ既取數量ノ算定ハ採取期間日數ヲ以テ總數量ヲ除シ其ノ百分ヲ經過日數ニ乘シタルモノトシ代金ノ算定ハ之レニ單價ヲ乘シタルモノトス  
第十一條 法律命令ノ施行ニ依リ又ハ公益上必要アリト認ムルトキハ其ノ

第六編 林野及河川 第三章 河川

第五條 許可ヲ受ケタル者ハ河岸地其ノ他一定ノ場所ニ積置キタル木材ヲ河川ニ流失セシメサルニ必要ナル設備ヲ爲スヘシ  
第六條 知事ハ治水上其ノ他公益上必要アリト認メタルトキ又ハ本則若ハ許可ノ條件ニ違背シタルトキハ許可ヲ取消シ若ハ流水ヲ停止シ又ハ許可ヲ變更スルコトアルヘシ  
前項ノ處分ニ依リ許可ヲ受ケタル者ニ於テ損害ヲ被ルコトアルモ其ノ賠償ヲ請求スルコトヲ得ス  
第七條 許可ヲ受ケタル者流水ニ基因シ河川堤塘護岸水制橋梁其ノ他工作物ニ危害ヲ及ボシ若クハ及ボサントスル虞アリト認ムルトキハ知事ハ期限ヲ指定シ原形ニ回復又ハ危害ヲ豫防スル爲メ必要ナル施設ヲ爲サシムルコトアルヘシ  
第八條 第一條乃至第五條若クハ許可條件ニ違背シタル者ハ三十日未滿ノ拘留又ハ二十圓未滿ノ科料ニ處ス  
附則  
第九條 本則ニ於テ河岸ト稱スルハ其ノ地盤ノ官有タルト民有タルトニ拘ラス洪水ノ汎濫スヘキ區域ヲ云フ  
第十條 本則ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

●河川生産物採取規程

大正八年四月二十一日  
山梨縣令第二十六號

第一條 本規程ニ於テ河川敷地ト稱スルハ河川法ヲ施行シタル河川敷地及

〔山梨縣〕

許可ヲ取消シ又ハ採取ヲ制限シ若クハ必要ノ事項ヲ命令スルコトアルヘシ  
第十二條 公共事業ノ爲メ必要ナル場合又ハ他人ニ於テ知事ノ許可ニ基キ採取スル場合ハ許可ヲ受ケタルモノ之ヲ拒ムコトヲ得ス  
第十三條 第十一條第十二條ノ處分ニ依リ許可ヲ受ケタルモノニ於テ損害ヲ生スルコトアルモ知事ハ之レカ賠償ノ責ニ任セス  
第十四條 採取數量ニ對シ知事ニ於テ必要ト認ムルトキハ何時ニテモ報告ヲ命ジ又ハ當該吏員ヲシテ帳簿書類ヲ檢閲セシムルコトアルヘシ  
第十五條 許可ヲ受ケタルモノニ於テ法律命令又ハ本規程及本規程ニ基ツキテ爲シタル處分ニ違反シタルトキハ許可ノ全部又ハ一部ヲ取消スコトアルヘシ  
第十六條 市町村其他公共團體ニ於テ公共事業ノ爲メ採取ヲ要スル場合ニ限り無代採取ヲ許可スルコトアルヘシ  
第十七條 第十五條ノ場合及本規程ニ依リ知事ノ許可ヲ受ケスシテ河川内ニ於テ擅ニ河川生産物ヲ採取ヲ爲シタルモノハ三十日未滿ノ拘留又ハ二十圓未滿ノ科料ニ處ス  
前項ノ場合ニ於テ公益ヲ害シ又ハ害セムトスルノ虞アリト認ムルトキハ採取人ヲ原形ニ復セシメ又ハ採取數量ニ對シ相當代金ヲ追徴スルコトアルヘシ  
第十八條 許可ヲ受ケタルモノ、責任ニ屬スヘキ事件ハ雇人ノ行爲タリト雖モ許可ヲ受ケタルモノヲシテ其ノ責ニ任セシム  
第一號様式  
轉石(何々)採取許可願  
何都市町村大字何々地内字何々  
何川通河原間(寄洲)

一轉石 何箇(直徑何寸以上) 此代金何程 但一箇ニ付何程  
 一轉石 何箇(直徑二尺以上) 何切 此代金何程 但一切ニ付何程  
 (土砂土栗石) 立何坪 此代金何程 但立一坪ニ付何程  
 採取期間 自大正 年 月 日 何日間 至同 年 月 日 何日間  
 右ハ何々用トシテ採取致度候ニ付大正八年四月山梨縣令第二十六號河川生産物採取規程ヲ遵守可致候間御許可被成下度圖面相添此段相願候也

昭和 年 月 日

何那何市町村何番地(戸) 氏 名

知事 宛

注意

- 採取物件ノ名稱ハ轉石(八寸以上)栗石(八寸以下)砂利、土砂、土、石灰石等各別ニ區分スルヲ要ス
- 採取物件ノ數量及價格ハ轉石ハ直徑一尺九寸以下ハ箇數トシ「直徑八寸以上一尺四寸以下」「直徑一尺五寸以上一尺九寸以下」ノ二種ニ區分シ直徑二尺以上ハ切數(尺立方ヲ以テ一切トス)トシ栗石、砂利、土砂、土、石灰石ハ立坪數ニ依リ單價ヲ付シ代金ヲ算出スルヲ要ス
- 圖面ニハ方位採取箇所ノ位置區域ノ縱橫間數堤防、橋梁、道路、河岸、水流等ヨリノ距離及土砂砂利等ニ對シテハ其ノ掘採ノ深サヲモ明記スヘシ

〔山梨縣〕

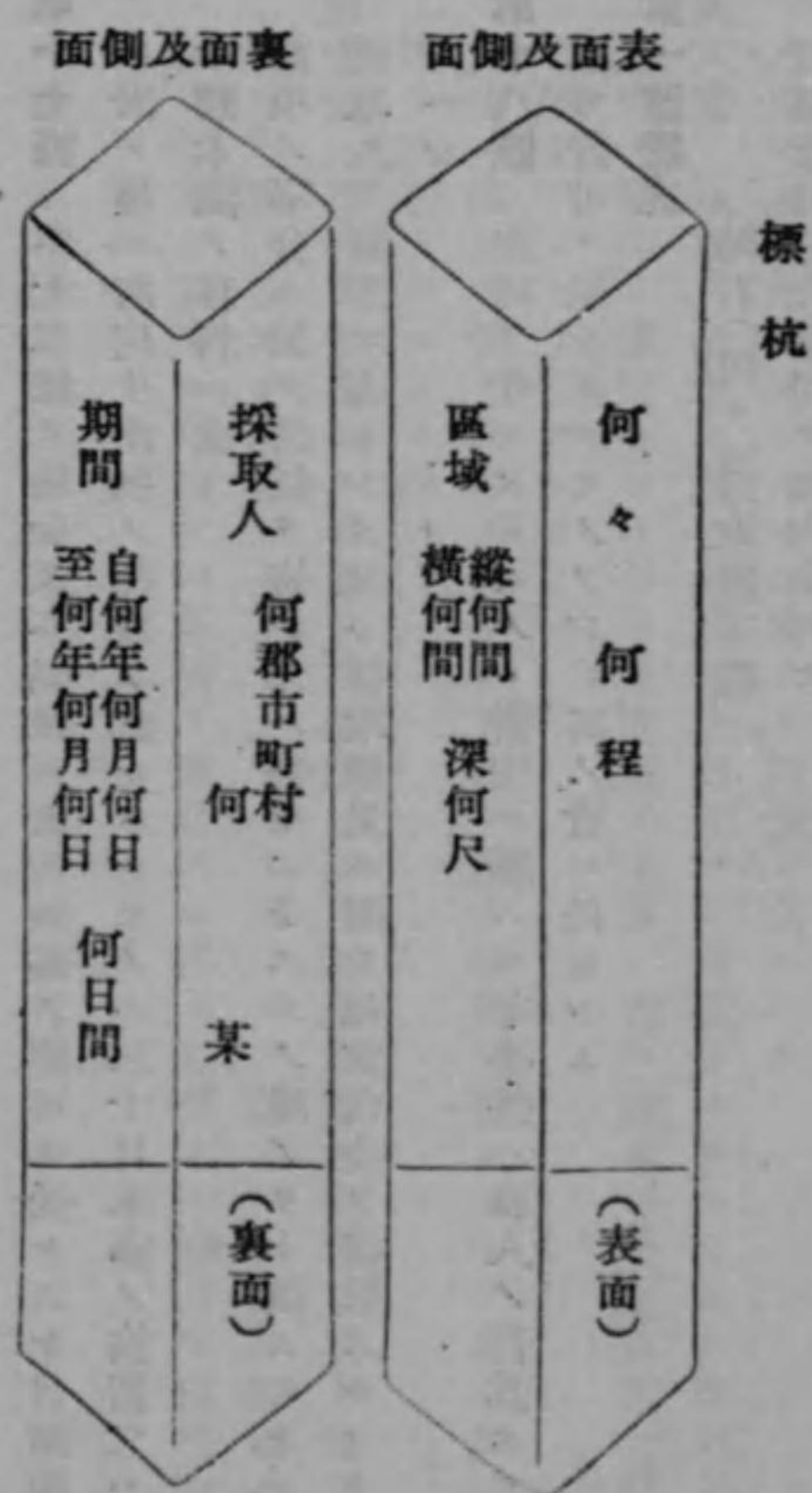
### ●河川堤塘用惡水路取締規則

明治三十六年三月 山梨縣令第十四號

改正 明治三十七年二月縣令第四號、四一年四月第一九號、四二年三月第四二號、四三年四月第三八號、大正一五年六月第六九號

- 左記各項ノ一ニ該當スルモノハ町村役場及市役所ヲ經テ知事ノ許可ヲ受ケヘシ許可ヲ受ケタル事項ヲ増減變更セントストキ亦同シ
- 河川堤塘用惡水路護岸水制堰埭ノ築設變更修繕
- 堤塘及河川敷地ヲ穿堀シ若ハ鐵入作付シ若ハ其ノ上ニ一時軌道ヲ布設セントストルモノ
- 河岸ノ土石ヲ採取シ若ハ河岸ニ土石ヲ盛上ケ打棄又ハ河流ヲ制禦スヘキ構作ヲ施サントストルモノ
- 知事ハ前條ニ依リ許可ヲ與ヘタル後ト雖モ公益上必要ト認ムルトキハ其ノ許可ヲ取消シ若ハ許可ノ條件ヲ増減變更シ又ハ起業者ニ命シテ期限ヲ指定シテ原形ニ復セシムルコトアルヘシ
- 前項ノ場合ニ於テ起業者カ指定期限内ニ原形ニ復セシメサルトキハ縣ニ於テ自ラ之ヲ執行シ又ハ第三者ヲシテ之ヲ執行セシメ其ノ費用ヲ起業者ヨリ徴收ス
- 第一條ニ依リ許可ヲ受ケントストル者ハ事業ノ種類ニ據リ左ノ關係書類ヲ添付スヘシ
  - 一 平面及縱橫斷面圖
  - 二 設計書
  - 三 計畫說明書
  - 四 工費支辨方法 但郡市町村其ノ他公共團體ノ事業ニ係ルモノハ其ノ豫算決議書寫

第二號樣式



〔山梨縣〕

- 潰地村筆限明細書及實地ノ形狀ヲ見ルニ足ルヘキ圖面 但潰地中ニ官有地アルトキハ官有明細圖及官有潰地一筆限明細書
- 河川堤塘護岸水制堰埭其ノ他洪水ヲ防禦シ河身ヲ保持スヘキ構作物ノ附近ニ於テ猥リニ焚火ヲナシ若ハ是等構作物又ハ河堤堤塘等ニ生殖シ自然ノ護岸トナルヘキ竹木ニ有害ナリト認ムル行為ヲ爲スヘカラス
- 堤塘ニ荷車ヲ曳入ルヘカラス但道路兼用ノ堤塘又ハ縣工事施行ノ爲ニスルモノニシテ當廳ニ出願認可ヲ受ケタルモノハ此ノ限ニアラス
- 第一條、第四條ニ違背シタル者ハ三十日未滿ノ拘留又ハ二十圓未滿ノ科料ニ處ス
- 第一條ノ行為ニ關シテハ家族又ハ雇人ノ所爲ト雖モ起業者ヲシテ其ノ責ニ任セシムルコトアルヘシ
- 附則 此ノ規則ニ於テ河岸ト稱スルハ其ノ地盤ノ官有タルト民有タルトニ不拘洪水ノ汎溢スヘキ區域ヲ云フ
- 河川堤塘等ニ關シテ法律命令其ノ他別段ノ規定アルモノハ其ノ規定ニ依ル
- 本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

### ●官有土砂石拂下出願取扱ニ關スル件

明治三十八年十二月 山梨縣訓令甲第六十七號

官有土砂石等ノ拂下ヲ出願スルモノ、内ニハ自己ニ使用スヘキ工事アルニ付テラシテ豫メ一定ノ區域内ニ於テ土砂石ノ採取權ヲ得置キ需用者ヲ俟チテ之レニ販賣セントストルモノ有之道路堤防ノ修築其ノ他公共事業ニ對シ弊

害不尠候ニ付右様ノ願出ハ許可セラレサル次第ニ候條縣令第四十二號ニ依リ願書經由ノ際篤ト事實ノ調査ヲ遂ケ自己ニ使用スヘキ工事ナキモノ、願出ヲ當廳ニ進達シ徒ニ手数ヲ重ネサル様注意取計フヘシ

### ●堤防所屬樹竹林委託規則

明治二十五年三月  
山梨縣令第二十五號

- 第一條 縣費支辨ノ堤防ニ屬スル樹竹林ハ其地受持市町村ニ其保護ヲ委託ス
- 第二條 市町村ハ委託林ノ保護法ヲ設ケ知事ノ認可ヲ受ケヘシ
- 第三條 樹竹林ノ保護ヲ委託シタル市町村ニハ其ノ手當トシテ毎年度其ノ保護林ヨリ實際ニ收入シタル竹木代金ノ半額ヲ交付ス

### ●堤塘堤脚ニ樹竹植付ニ關スル件

明治三十五年五月  
山梨縣令第三十二號

- 改正 明治四二年三月縣令第四一號、大正一五年六月第六八號
- 縣費支辨ニ屬スル堤塘堤脚ニ樹竹ヲ植付ケントスルモノハ左ノ條件ヲ具備シタル願書ヲ添ヘ知事ノ許可ヲ受ケヘシ
- 一 樹竹植付ノ目的
- 一 樹竹植付ノ字名段別
- 一 樹竹ノ種類員數
- 一 堤塘附近ノ模様ヲ見ルニ足ルヘキ平面圖

但堤塘堤脚ニ植付クヘキ區域ヲ判明ナラシムルヲ要ス  
一 維持保護ノ方法  
一 費用支出ノ方法  
本令ノ許可ヲ受ケスシテ樹竹ノ植付ヲ爲シタル者ハ二十圓未滿ノ科料ニ處ス

### ●堤防所屬樹竹林委託規則取扱順

明治二十五年四月  
山梨縣訓令第十號

- 改正 明治四五年七月訓令第三四號、大正一五年六月第五九號
- 本年三月縣令第二十五號堤防所屬樹竹林委託規則取扱順序左ノ通相定ム但本令ニ牴觸スル從前ノ令達ハ自今廢止ス
- 第一 市町村ハ委託林保護法ヲ設ケ認可ヲ請フトキハ別紙書式ニ倣ヒ樹竹林坪數等ノ調書ヲ添付スヘシ
- 第二 市町村ハ委託林保護手入ノ爲洗伐若ハ下刈ヲ要スルトキハ其竹木ノ員數寸尺若ハ束數及豫定價格並ニ伐採ヲ要スル事由ヲ詳具シ知事ノ許可ヲ受ケヘシ但竹林伐採ハ八月ヨリ十二月迄ノ間ニ於テ發生後三年以上ヲ經タルモノニ限ル
- 第三 出水ノ時臨時水防ノ用ニ供シ若ハ水防障害トナル竹林ニ限り水防ニ從事スルモノハ堤防林ノ竹木ヲ伐採スルモ妨ケナシ
- 第四 市町村ハ前項ニ依リ伐採セシ竹木ハ其員數寸尺若ハ束數及其ノ事由並ニ障害ノ爲伐採セシ竹木現存スルトキハ其ノ豫定價格所在ヲ詳記シ知事ノ許可ヲ受ケヘシ

堤防所屬樹竹林坪數及竹木調書

何郡 何村

〔山梨管〕

何川通何村地内  
一 堤塘樹林 坪數

此立竹木 長何間ヨリ  
内 目通何寸ヨリ

川表堤腹坪數 橫長

此立竹木 橫長

川裏堤腹坪數 橫長

此立竹木 橫長

同 堤脚坪數

此立竹木

同所 堤外竹林 坪數

此立竹木

一 樹林ハ木種限リ内譯ニ取調竹林ハ各所長記スルニ及ハス

一 川裏ハ堤腹ト堤脚ニ川表ハ堤腹ト其以外ニ出ツルモノト區別スヘシ

一 堤腹ハ堤塘馬踏ノ肩ヨリ傾斜面ニ丈量シ坪數ヲ算出スヘシ但平地ハ平面丈量ニ依ル

一 地圖略圖ヲ製シ此調書ニ添付スヘシ

### ●洪水ノ際樋門取拂ノ件

明治三十六年八月  
山梨縣訓令甲第四十七號

田地灌溉其ノ他用水引入ノ爲堤塘ニ沿ヒ設置シタル樋門ニ水ヲ導ク爲許可

# 第四章 砂防

## ●砂防法

明治三十年三月  
法律第二十九號

改正 大正一三年七月法律第三號

### 第一章 總則

**第一條** 此ノ法律ニ於テ砂防設備ト稱スルハ主務大臣ノ指定シタル土地ニ於テ治水上砂防ノ爲施設スルモノヲ謂ヒ砂防工事ト稱スルハ砂防設備ノ爲ニ施行スル作業ヲ謂フ

**第二條** 砂防設備ヲ要スル土地又ハ此ノ法律ニ依リ治水上砂防ノ爲一定ノ行爲ヲ禁止若クハ制限スヘキ土地ハ主務大臣之ヲ指定ス

**第三條** 此ノ法律ニ規定シタル事項ハ命令ノ定ムル所ニ從ヒ主務大臣ノ指定シタル土地ノ範圍外ニ於テ治水上砂防ノ爲施設スルモノニ準用スルコトヲ得

### 第二章 土地ノ制限及砂防設備

**第四條** 第二條ニ依リ主務大臣ノ指定シタル土地ニ於テハ地方行政廳ハ治水上砂防ノ爲一定ノ行爲ヲ禁止若クハ制限スルコトヲ得

前項ノ禁止若クハ制限ニシテ他府縣ノ利益ヲ保全スル爲必要ナルカ又ハ其ノ利害關係一府縣ニ止マラサルトキハ主務大臣ハ前項ノ職權ヲ施行スルコトヲ得

**第五條** 地方行政廳ハ其ノ管内ニ於テ第二條ニ依リ主務大臣ノ指定シタル土地ヲ監視シ及其ノ管内ニ於ケル砂防設備ヲ管理シ其ノ工事ヲ施行シ其ノ維持ヲナスノ義務アルモノトス

**第六條** 砂防設備ニシテ他府縣ノ利益ヲ保全スル爲必要ナルトキ其ノ利害關係一府縣ニ止マラサルトキ其ノ工事至難ナルトキ又ハ其ノ工費至大ナルトキハ主務大臣ハ之ヲ管理シ又ハ其ノ工事ヲ施行シ又ハ其ノ維持ヲナ

〔山梨縣〕

スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ主務大臣ハ其ノ砂防設備ニ因リ特ニ利益ヲ受ケル公共團體ノ行政廳ニ命ジテ其ノ工事ヲ施行セシメ又ハ其ノ維持ヲ爲サシムルコトヲ得

本條ノ場合ニ於テハ主務大臣ハ此ノ法律ニ依リ地方行政廳ノ有スル職權ヲ直接施行スルコトヲ得

**第七條** 地方行政廳ハ其ノ管内ノ下級行政廳ヲシテ砂防工事ヲ施行セシメ又ハ砂防設備ノ維持ヲ爲サシムルコトヲ得

**第八條** 他ノ工事、作業其ノ他ノ行爲ニ因リ砂防工事ヲ施行スルノ必要ヲ生スルトキハ地方行政廳ハ其ノ行爲ヲ爲シタル者ヲシテ其ノ工事ヲ施行シ又ハ其ノ砂防設備ノ維持ヲナサシムルコトヲ得

**第九條** 行政廳ハ砂防工事ノ請負ヲナスコトヲ得

**第十條** 砂防工事ノ請負ノ制限ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

**第十一條** 第二條ニ依リ主務大臣ノ指定シタル土地ニ對シテハ勅令ノ定ムル所ニ從ヒ地租其ノ他ノ公課ヲ減免スルコトヲ得

**第十二條** 砂防ニ關スル費用ノ負擔土地所有者ノ權利義務並收入等

理、維持並砂防工事ニ要スル費用ハ府縣ノ負擔トス

**第十三條** 砂防工事ニ要スル費用ハ其ノ一部ヲ國庫ヨリ府縣ニ補助スルコトヲ得

前項國庫ノ補助額ハ工費豫算ノ三分ノ二ヲ超過スルコトヲ得

本條ノ補助金ハ精算ノ上其ノ費用ノ三分ノ二ヲ超過スルコトアルモ其ノ超過額ヲ還付セシメサルコトヲ得

災害ニ因リ必要ヲ生シタル砂防工事ニ要スル費用ハ本條ニ依リノ限りニ在ラス

第十四條 第六條ニ依リ主務大臣ニ於テ砂防設備ノ管理及維持ヲナシ又ハ砂防工事ヲ施行スル場合ニ於テハ其ノ費用ハ國庫ノ負擔トス  
前項ノ場合ニ於テハ主務大臣ハ府縣ヲシテ前項費用ノ三分ノ一以內ヲ負擔セシムルコトヲ得

第十五條 依リ府縣ノ負擔スヘキ金額並其ノ年度割及納付期限等ハ主務大臣之ヲ定ム  
第十六條 地方行政廳ハ其ノ管內ノ下級公共團體ヲシテ砂防ニ關スル費用ノ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得

第十七條 砂防工事ニシテ他ノ工事、作業其他ノ行為ニ因リ必要ヲ生スルモノナルトキハ其ノ費用ハ工事ノ必要ヲ生スル程度ニ於テ其ノ原因タル工事、作業其他ノ行為ニ關シ費用ヲ負擔スル者ヲシテ之ヲ負擔セシムルコトヲ得但河川法第三十二條第二項ノ場合ハ此ノ限リニ在ラス

第十八條 砂防工事ニシテ他ノ府縣若ハ他府縣內ノ公共團體ニ於テ著シク利益ヲ受ケルモノナルトキハ其ノ府縣若ハ其ノ府縣內ノ公共團體ヲシテ其ノ費用ノ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得

第十九條 此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令ニ依リ行政廳ノ命シタル事項ヲ遵守スル爲ニ要スル費用ハ特別ノ規程ヲ設ケタル場合ヲ除クノ外其ノ命ヲ受ケタル者ノ負擔トス  
主務大臣若ハ地方行政廳ニ於テ義務者ノ履行スヘキ義務ヲ自ら執行シ又ハ第三者ヲシテ執行セシメタルカ爲ニ要シタル費用ハ其ノ義務者ヨリ之ヲ追徴スルコトヲ得

第二十條 公共團體ハ砂防ニ關スル費用ノ爲寄付ヲナスコトヲ得  
公共團體ニ補助ヲナスコトヲ得

〔山梨縣〕

〔山梨縣〕

其ノ砂防設備ノ現在スル土地若ハ森林ノ所有者ニ下付スルコトヲ得

第四章 警察監督及強制手續

第二十九條 第四條ニ依リ主務大臣若ハ地方行政廳ニ於テ一定ノ事項ニ對シ許可ヲ受ケシメタル場合ニ於テ必要ト認ムルトキハ主務大臣若ハ地方行政廳ハ其ノ許可ヲ取消シ若ハ其ノ效力ヲ停止シ若ハ其ノ條件ヲ變更シ又ハ設備ノ變更若ハ原形ノ回復ヲ命シ又ハ許可セラレタル事項ニ因リ生スル害ヲ豫防スル爲ニ必要ナル設備ヲ命スルコトヲ得

第三十條 法律、命令若ハ許可ノ條件ニ違背シタル者ハ行政廳ノ命スル所ニ從ヒ其ノ違背ニ因リテ生スル事實ヲ更正シ且其ノ違背ニ因リテ生スヘキ損害ヲ豫防スル爲ニ必要ナル設備ヲ爲スヘシ

第三十一條 地方行政廳ハ第二條ニ依リ主務大臣ノ指定シタル土地監視ノ爲並砂防設備管理ノ爲吏員ヲ置クヘシ其ノ定員、給料、手當、職務權限並其ノ費用ノ負擔者等ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十二條 主務大臣ハ砂防ニ關スル行政ヲ監督ス  
地方行政廳ヲシテ第一次ニ於テ監督セシムヘキ事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十三條 此ノ法律ニ規定シタル事項ニシテ主務大臣若ハ地方行政廳ノ認可ヲ要スルモノハ命令ヲ以テ之ヲ定ム  
第三十四條 第十九條及第二十條ニ規定シタル事項並此ノ法律ニ依リ行政廳ニ付與シタル職權ニ關シテハ命令ヲ以テ制限ヲ設ケルコトヲ得

第三十五條 他ノ府縣若ハ他府縣內ノ公共團體若ハ私人ヲシテ費用ヲ負擔セシムル爲ニ必要ナル手續ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム  
第三十六條 主務大臣ハ地方行政廳ニ命シテ砂防工事ヲ施行セシメ其ノ他此ノ法律ニ規定シタル地方行政廳ノ職權ヲ施行セシムルコトヲ得  
第三十七條 義務者ニ於テ此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令ニ依

第二十一條 公共團體ハ砂防ニ關スル費用ニ付キ利害關係ノ厚薄ヲ標準トシテ其ノ區域內ニ於テ不均一ノ賦課ヲナスコトヲ得

第二十二條 砂防工事ノ爲必要ナルトキハ地方行政廳ハ管內ノ土地若ハ森林ノ所有者ニ命シ補償金トシテ時價相當ノ金額ヲ下付シテ其ノ所有ニ係ル土石、砂礫、芝草、竹木及運搬具ヲ供給セシムルコトヲ得但し時價ニ關シテ協議整ハサルトキ又ハ所有者不明ナルトキ若ハ其ノ所在不明ナルトキハ地方行政廳ハ相當ト認ムル金額ヲ供託シテ本條ノ供給ヲナサシムルコトヲ得

第二十三條 砂防ノ爲必要ナルトキハ行政廳ハ第二條ニ依リ主務大臣ノ指定シタル土地又ハ之ニ隣接スル土地ニ立入り又ハ其ノ土地ヲ材料置場等ニ供シ又ハ已ムヲ得サルトキハ其ノ土地ニ現在スル障害物ヲ除却スルコトヲ得  
前項ノ適用ニ依リ損害ヲ受ケタル者ハ使用若ハ除却ノ後三箇月以內ニ補償金ヲ請求スルコトヲ得

第二十四條 第二條ニ依リ主務大臣ノ指定シタル土地ノ所有者若ハ關係人ハ行政廳若ハ其ノ命ヲ受ケタル私人ニ於テ其ノ土地ニ砂防工事ヲ施行シ又ハ砂防設備ノ維持ヲナスコトヲ拒ムコトヲ得ス

第二十五條 法律命令若ハ許可、認可ノ條件ニ違背シタル工事設備若ハ工作物ノ管理ニ因リ損害ヲ受ケシメタル者ハ其ノ損害ヲ賠償スヘシ

第二十六條 此ノ法律ニ依リ行政廳ニ於テ下付スヘキ補償金若ハ賠償金ハ其ノ行政廳ノ直接ニ管轄スル公共團體ノ負擔トス

第二十七條 砂防設備ヨリ生スル收入ハ府縣ニ歸ス但し地方行政廳ハ其ノ收入ノ第二條ニ依リ主務大臣ノ指定シタル土地若ハ其ノ土地ニ在ル森林ノ所有者又ハ其ノ砂防設備ノ施設者ニ下付スルコトヲ得  
第二十八條 砂防設備ニシテ其ノ公用ヲ廢シタルトキハ地方行政廳ハ之ヲ

〔山梨縣〕

ル義務ヲ履行セス若ハ之ヲ履行スルモ必要ノ期限内ニ終了スルノ見込ナキトキ又ハ其ノ履行ノ方法宜キヲ得サルトキハ主務大臣若ハ地方行政廳ハ自ら之ヲ執行シ又ハ第三者ヲシテ之ヲ執行セシムルコトヲ得

第三十六條 私人ニ於テ此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令ニ依ル義務ヲ怠ルトキハ主務大臣若ハ地方行政廳ハ一定ノ期限ヲ示シ若シ期限内ニ履行セサルトキ若ハ之ヲ履行スルモ不充分ナルトキハ五百圓以內ニ於テ指定シタル過料ニ處スルコトヲ豫告シテ其ノ履行ヲ命スルコトヲ得

第三十七條 此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令ニ規定シタル事項ニ關シ保證金ヲ納付セシメタル場合ニ於テハ行政廳ニ於テ直ニ之ヲ其ノ納付ノ目的又ハ過料ニ充用スルコトヲ得

第三十八條 前項保證金ハ他ノ債權ヲ爲ニ差押フルコトヲ得ス  
第三十九條 此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令ニ依リ私人ニ於テ負擔スヘキ費用及過料ハ此ノ法律ニ於テ特ニ民事訴訟ヲ許シタル場合ヲ除クノ外主務大臣若ハ地方行政廳ハ必要ナル場合ニ於テハ金額ヲ定メテ之ヲ其ノ豫算表ニ掲ケ其ノ他必要ナル處分ヲ指揮シ直ニ其ノ金額ヲ支出セシムルコトヲ得

第四十條 此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令ニ依リ行政廳ニ付與シタル職權ハ行政處分ニ依リ之ヲ強制スルコトヲ得  
行政廳ノ許可若ハ認可ニ附シタル條件ニ關シテモ亦本條及前條ヲ準用ス



ス

第四十條 此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キ發スル命令ニ規定シタル事項ニ關シテハ砂防視察ノ職務ヲ有スル官吏ヲシテ命令ニ定ムル所ニ從ヒ警察官ノ職權ノ全部若ハ一部ヲ執行セシムルコトヲ得

第四十一條 此ノ法律ニ規定シタル私人ノ義務ニ關シテハ命令ヲ以テ二百圓以内ノ罰金若ハ一年以下ノ禁錮ノ罰則ヲ設ケルコトヲ得

第五章 訴願及訴訟

第四十二條 此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令ニ依リ主務大臣若ハ地方行政廳ノナシタル處分ニ對シテ不服アル私人若ハ公共團體ハ主務大臣ニ訴願スルコトヲ得

此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令若ハ地方行政廳ノ委任ニ依リ下級行政廳ノナシタル處分ニ對シテ不服アル私人若ハ公共團體ハ地方行政廳ニ訴願シ地方行政廳ノ裁決ニ不服アル者ハ主務大臣ニ訴願スルコトヲ得

此ノ法律ニ依リ行政訴訟ノ提起ヲ許シタル場合ニ於テハ主務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第四十三條 此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令ニ規定シタル事項ニ關シ行政廳ノ違法處分ニ依リ權利ヲ毀損セラレタル私人若ハ公共團體ハ前條ニ依リ訴願ノ裁決ヲ經タル後行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得但シ主務大臣若ハ地方行政廳ノ處分ニ對シテハ直ニ之ヲ提起スルコトヲ得

第四十四條 第二十五條ニ依リ損害賠償ヲ請求スル私人若ハ公共團體ハ損害ヲ受ケタル日ヨリ三箇月以内ニ民事訴訟ヲ提起スルコトヲ得法律、命令若ハ許可、認可ノ條件ニ違背シタルヤ否ヤニ付キ争アルトキハ前數條ノ手續又ハ監督官廳ノ決定ニ依リ其ノ違背シタルトノ事實確定

〔山梨警〕

シタル後ニアラサレハ民事訴訟ヲ提起スルコトヲ得但シ此ノ場合ニ於テハ前項ノ期間ハ確定ノ日ヨリ起算スルモノトス

第四十五條 第二十二條若ハ第二十三條ニ依リ下付スヘキ補償金額ニ對シ不服アルトキハ行政廳ニ於テ金額ノ通知ヲナシタル日ヨリ六箇月以内ニ民事訴訟ヲ提起スルコトヲ得但シ第二十三條ノ場合ニ於テ補償金額ノ後六箇月以内ニ其ノ金額ノ通知ナキトキハ其ノ期限經過後六箇月以内ニ民事訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第四十六條 此ノ法律若ハ此ノ法律ニ基キテ發スル命令ニ規定シタル事項ニ關シテハ本章ノ規程ニ依リ特ニ許シタル場合ヲ除クノ外訴願若ハ行政訴訟ヲ提起シ又ハ行政廳ニ對シ民事訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第六章 附則

第四十七條 此ノ法律ハ明治三十年四月一日ヨリ施行ス

此ノ法律ヲ施行スル爲ニ必要ナル規程ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第四十八條 第二條ニ依リ主務大臣ノ指定シタル土地ニ在ル從來ノ砂防ニ關シテハ勅令ヲ以テ特別ノ規程ヲ設ケル場合ヲ除クノ外此ノ法律ノ規程ニ依ル

●砂防法施行規程

明治三十年十月 勅令第三百八十二號

第一條 內務大臣ニ於テ砂防法第二條ニ依リ指定スル土地ハ官報ヲ以テ之ヲ告示スヘシ

第二條 砂防法第三條ニ依リ同法ニ規定シタル事項ヲ準用スヘキ施設物ハ府縣知事ニ於テ其ノ地方ノ公布式ヲ以テ之ヲ告示スヘシ其ノ準用スヘキ事項ハ府縣令ヲ以テ之ヲ定ム但シ同法第十三條及第十四條ニ規定シタル事項ハ之ヲ準用スルコトヲ得

〔山梨警〕

第三條 砂防法第四條ニ依リ禁止若ハ制限スヘキ行爲ハ同條第一項ノ場合ニ於テハ府縣令ヲ以テ第二項ノ場合ニ於テハ內務省令ヲ以テ之ヲ定ム

第四條 砂防法第六條第一項ニ依リ內務大臣ニ於テ砂防設備ヲ管理シ又ハ其ノ維持ヲナス場合ニ於テハ其ノ砂防設備其ノ工事ヲ施行スル場合ニ於テハ其ノ砂防設備工事ノ施行區域及起工年度ヲ官報ヲ以テ告示スヘシ前項ノ工事ヲ終了シタルトキハ官報ヲ以テ告示スヘシ

砂防法第六條第二項ニ依リ內務大臣ニ於テ砂防設備ニ因リ特ニ利益ヲ受ケル公共團體ノ行政廳ニ命シテ其ノ工事ヲ施行セシメ又ハ其ノ維持ヲナサシムル場合ニ於テモ亦前二項ノ例ニ依ル

第五條 (土木監督署廢止ニ由リ消滅)

第六條 砂防法第二十二條ニ依リ府縣知事ニ於テ土石、砂礫、芝草、竹木及運搬具ノ供給ヲナサシメトスルトキハ少クとも五日以前ニ其ノ供給セシムヘキ物件ノ種類、數量及補償金額等ヲ其ノ所有者ニ通知スヘシ若シ其ノ所有者不明ナルトキ又ハ其ノ所在不明ナルトキハ物件所在地ノ市町村長ニ通知スヘシ

第七條 砂防法第二十三條ニ依リ府縣知事、郡長、市參事會、町村長、町村組合長又ハ水利組合ノ管理者ニ於テ內務大臣ノ指定シタル土地又ハ之ニ隣接スル土地ヲ材料置場等ニ供セムトスルトキハ少クとも五日以前ニ又之ニ現在スル障害物ヲ除却セムトスルトキハ少クとも十五日以前ニ其ノ場所若ハ障害物ヲ其ノ所有者ニ通知スヘシ若シ其ノ所有者不明ナルトキ又ハ其ノ所在不明ナルトキハ其ノ土地ノ市町村長ニ通知スヘシ

第八條 行政廳若ハ其ノ命ヲ受ケタル私人ニ於テ砂防工事ヲ施行セムトスルトキハ少クとも七日以前ニ之ヲ其ノ土地所有者ニ通知スヘシ若シ其ノ所有者不明ナルトキ又ハ其ノ所在不明ナルトキハ其ノ土地ノ市町村長ニ通知スヘシ

第九條 砂防ニ關スル費用ノ豫算ニシテ砂防法第二條ニ依ル土地ノ指定前ニ確定シタルモノハ其ノ指定ノ爲メ其ノ效力ヲ失ハス

第十條 砂防法ニ基キテ發スル命令ニ依リ行政廳ノ許可ヲ受ケヘキ事項ハ從來許可ヲ受ケタルモノト雖內務大臣又ハ府縣知事ノ定ムル所ノ期限内ニ於テ更ニ其ノ許可ヲ受ケヘシ

●砂防指定地取締規則

大正十一年四月六日 山梨縣令第三十七號

第一條 砂防法第二條ニ依リ內務大臣ノ指定シタル土地ニ於テハ左ノ行爲ヲ禁止ス但シ知事ニ於テ公益ノ爲メ必要ト認ムル作業ハ許可スルコトアルヘシ

- 一 開墾
二 竹木ノ皆伐
三 焚火
第二條 前條ノ指定地ニ於テ左ノ行爲ヲ爲サムトスル者ハ知事ノ許可ヲ受ケヘシ許可ヲ受ケタル事項ヲ變更セムトスルトキ亦同シ但シ明治三十三年七月勅令第三百號河川法第四十七條ニ依レル命令ノ件第一條及第二條

- 一 依ル知事ノ命令ニ基キ作業スル場合ハ此ノ限りニアラズ
- 二 皆伐ニアラザル竹木ノ伐採
- 三 開墾ニアラザル土地ノ掘鑿
- 四 土石切芝柴草又ハ落葉ノ採取
- 五 炭燒籠又ハ小屋掛類ノ施設
- 六 木材及土石ノ滑下又ハ地曳等凡テ地皮ノ毀損ヲ生ズベキ行爲
- 七 牛馬ノ放牧
- 八 火入

明治四十五年三月縣令第二十二號山梨縣恩賜縣有財產管理規則又ハ同年四月縣令第二十三號山梨縣恩賜縣有財產管理規則施行細則若ハ大正八年四月縣令第二十六號河川生産物採取規程又ハ明治三十三年七月勅令第三百號河川法第四十七條ニ依レル命令ノ件第四條ニ依リ知事ノ許可ヲ得テ作業スルモノハ本則ニ依リ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

第三條 前條ニ依リ許可ヲ受ケタルモノトキハ願書ニ目的種別數量期間及區域ヲ記載シ左ノ圖書ヲ添付スヘシ

- 一 作業地ノ位置及林況地況ノ大要
- 二 計畫方法書
- 三 作業區域附近ノ實況ヲ見ルニ足ルヘキ平面圖
- 第四條 許可ヲ受ケタル者ハ作業著手前其ノ區域期間及作業ノ種別數量住所氏名ヲ記シタル標札ヲ區域内見易キ箇所ニ二箇以上建設スヘシ
- 第五條 第二條ニ依リ許可ヲ受ケタル場合ト雖砂防上必要ト認ムルトキハ許可ヲ取消シ又ハ許可事項ノ變更ヲ命スルコトアルヘシ
- 第六條 第二條ノ許可ニ因リテ生スル權利義務ハ知事ノ許可ヲ得ルニアラザレハ之ヲ他人ニ移スコトヲ得ス但シ明治四十五年三月縣令第二十三號山梨縣恩賜縣有財產管理規則施行細則第四十三條ニ依リ届出アリタル場

〔山梨縣〕

合ハ此ノ限ニ在ラス

- 第七條 第一條ノ行爲ヲ爲シタル者又ハ許可ナクシテ第二條ノ行爲ヲ爲シタル者若ハ許可ノ條件ニ違背シタル者ハ五拾圓以内ノ罰金又ハ拘留ニ處ス但シ他ノ法令ニ別段ノ規定アルモノニ對シテハ本條ヲ適用セス
- 第八條 第四條及第六條ニ違背シタル者ハ科料ニ處ス
- 附則
- 第九條 明治三十四年九月縣令第四十號砂防設備區域取締規則ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス
- 第十條 本則施行前前條砂防設備區域取締規則ニ依リ許可ヲ受ケタルモノ及許可ヲ受ケタルモノト看做サレタルモノハ本則ニ依リ許可ヲ受ケタルモノト看做ス

### ●砂防管理吏員事務取扱規程

昭和五年二月二十七日 山梨縣訓令乙第二六號

- 第一條 砂防管理吏員ハ巡視中左ノ事項ニツキ注意スヘシ
- 一 大正十一年四月六日縣令第三十七號砂防指定地取締規則第一條第二條ノ行爲ヲ許可ナクシテナスモノナキヤ
- 二 施業許可ノ條件ニ違背シタル行爲ヲナスモノナキヤ
- 三 施業許可ノ標札ヲ毀損汚濁若ハ撤去スルモノナキヤ
- 四 砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地又ハ治水上砂防ノ爲一定ノ行爲ヲ禁止若ハ制限スヘキ土地ノ指定ヲ必要ト認ムル箇所ナキヤ
- 五 内務省直轄砂防工事落成箇所ニ於テ左ノ所業ヲナスモノナキヤ
- 一 砂防ノ爲新規植付タル松、杉其他雜木ヲ採取リ伐採スルモノ
- 二 砂防ノ爲新規植付ヲ爲シタル山地ニ於テ土石ヲ掘取シ落葉ヲ撮取

〔山梨縣〕

リ下草ヲ刈リ及牛馬ヲ飼養シ又ハ其ノ植樹ニ繋ケ等ノ事

- 三 其ノ他施設ノ工事ヲ毀損スヘキ諸般ノ所業
- 六 治水砂防ノ爲施設シタル堰堤、護岸、水制、山腹石積其ノ他ノ構造物ヲ毀損スルモノナキヤ
- 七 砂防設備ヲ要スヘキ箇所ナキヤ
- 八 砂防設備區域ニ新ニ崩壞ヲ生スヘキ虞アル箇所ナキヤ
- 九 前各號ノ外砂防監視並ニ砂防管理ノ爲必要ナル事項
- 第二條 前條各號ニ該當ノ事實ヲ發見シタルトキハ左記各號ニ依リ處理スヘシ
- 一 前條第一號乃至第三號第五號第六號ニ該當ノ行爲ヲ認メタルトキハ直ニ所轄警察署又ハ林野警察官吏ニ通報スヘシ
- 二 前條第四號第七號乃至第九號ノ事實ヲ認メタルトキハ理由ヲ詳具シ直ニ其旨知事ニ上申スヘシ但シ見取圖ヲ必要トスルモノハ之ヲ添付スヘシ
- 第三條 砂防管理吏員ハ作業許可ノ通知ヲ受ケタルトキハ隨時臨檢取締ヲ爲スヘシ
- 第四條 砂防管理吏員ハ出水期ノ際ハ砂防設備區域ヲ特ニ巡視シ危險切迫ナルトキハ臨機處分ヲ爲シ治水砂防上遺憾ナキヲ期スヘシ但シ工作物ニ破壞ヲ生シタルトキハ復舊費概算額ヲ調査シ土木課長ニ提出スヘシ
- 第五條 砂防管理吏員ハ常ニ警察署又ハ林野警察官吏ト協議シ取締上遺憾ナキヲ期スヘシ
- 第六條 特ニ命セラレタル事項及實地調査ヲ要スル事件ハ特別ノ事由アルモノヲ除ク外十日以内ニ調査ヲ了シ意見ヲ付シ提出スヘシ

第五章 服務

●林野警察巡查事務取扱規程

明治四十三年四月  
梨警發第七五號

第一條 林野警察巡查ハ巡視中常ニ左ノ事項ニ注意スヘシ

- 一 許可ヲ得シテ左ノ行為ヲナスモノナキヤ  
イ 保安林社寺有林又ハ砂防區域開墾制限地ニ於テ伐木開墾等ノ作業ヲナスモノ
- ロ 河岸ノ土石ヲ採掘シ又ハ河岸ニ土石ヲ堆積若クハ放棄スルモノ
- ハ 河川堤塘用悪水路護岸水制堰埭築設變更修繕又ハ河川堤塘河川敷地ヲ掘鑿シ若クハ耕作スルモノ
- ニ 流水ヲナシ河川法施行區域河川敷地若クハ流水ヲ占用スルモノ
- 三 森林原野ニ火煙ノ立上ル個所ナキヤ
- 四 獵リニ幼樹ヲ伐採シ又ハ峻峻地ニ於テ大面積ノ皆伐ヲナス等森林ノ濫伐ト認ムヘキ行為ナキヤ
- 五 獵リニ火氣又ハ伐木器具ヲ携帯シ保安林又ハ砂防區域内ニ出入スルモノナキヤ
- 六 砂防區域ニ新ニ崩壞ヲ生スヘキ虞アル個所ナキヤ
- 崩壞地又ハ崩壞ノ虞アル土地及レニ接近セル林野ニ於テ伐木ヲナシ又ハ落葉小柴下草ノ採取ヲナスモノナキヤ
- 七 轉材ノ爲メ地盤ヲ傷害シ又ハ流水ノ爲メ山脚若クハ河岸堤防等ヲ傷害スルモノナキヤ
- 八 河岸堤塘ニ自生シ護岸ノ爲メ必要ナル木竹又ハ堤塘所屬委託林ノ竹木ヲ獵リニ伐採傷害スルモノナキヤ

〔山梨警〕

第二條

- 九 道路兼用ニ非サル堤塘ニ荷車ヲ曳キ入ル、モノナキヤ
  - 十 森林窃盜ヲ爲シ又ハ森林窃盜ノ贓物ト認ムヘキモノヲ運搬シ貯藏シ賣買シ授受シ又ハ使用消費セルモノナキヤ
  - 十一 河川堤塘護岸水制堰埭其他洪水防禦ノ爲メ設ケタル構作物ヲ毀損スルモノナキヤ
  - 十二 河川ノ爲メニ設ケル基標測標量水標砂標ヲ毀損汚濁若クハ撤去スルモノナキヤ
  - 十三 前各號ノ外特ニ林野河川ノ取締ニ必要ナル事項ナキヤ
- 第二條 前條各號ニ該當ノ事實ヲ發見シタルトキハ左記各號ニヨリ處理スヘシ
- 一 前條第一號第八號第九號第十一號第十二號ニ該當ノ現行犯ヲ認メタルトキハ證據物件ヲ取攝メ直ニ告發ノ手續ヲナスヘシ
  - 二 前條第二號ニヨリ火煙ヲ認メタルトキハ許可作業ニ依ルモノナルカ違反行為ナルカ又ハ火災ナルカヲ調査シ危險ノ虞アリト認メタルトキハ應急ノ措置ヲナシ違反行為ナルトキハ直ニ犯人ノ捜査又ハ檢舉ニ從事スヘシ但シ林野火災報告書ハ被害地ノ見取測量ヲナシ概略ノ見取圖ヲ添付スヘシ
  - 三 前條第三號ニヨリ荒廢ノ虞アリト認メタルトキハ森林法第十條又ハ同法第三十三條ニヨリ伐木停止及造林命令方ヲ上申スヘシ
  - 四 前條第四號ノ事實ヲ認メタルトキハ其正當理由ナキモノト認ムルトキハ入林ヲ差止め手續書ヲ徴シ直ニ上申スヘシ
  - 五 前條第六號第七號ノ事實ヲ發見シ危險ノ虞アリト認メタルトキハ其作業ヲ中止セシメ其旨直ニ上申スヘシ
  - 六 前條第十號ノ事實ヲ認メタルトキハ其贓品ノ出所ヲ調査シ一面犯人ノ取調ヘヲ爲スヘシ

七 前條第五號第十三號ノ事實ヲ認メタルトキハ其旨直ニ上申スヘシ  
 第三條 林野警察巡查ハ取締上常ニ帝室林野管理局出張所分擔區員又ハ駐  
 在巡查ト協議シ司法警察ニ依ル行務ニ支障ナキヲ期スヘシ  
 第四條 林野警察巡查ニ於テ作業許可ノ通知ヲ受ケタルトキハ其期間時々  
 臨檢取締ヲナスヘシ但シ保安林作業ニ在リテハ伐採著手前郡在勤林業技  
 手ヨリ其伐採區域ノ引繼ヲ受ケルヘシ  
 第五條 毎年出水期前ニハ明治二十一年八月訓令甲第六十號ニヨリ各市町  
 村其他水防用具又ハ其材料ヲ調査シ準備上遺憾ナキヲ期スヘシ  
 第六條 出水期ノ際ハ河川ヲ巡視シ豫メ準備セル材料及器具ヲ適當ニ使用  
 セシメ危險切迫ナルトキハ臨機處分ヲナシ水防上遺憾ナキヲ期スヘシ但  
 シ堤防等ニ缺壞ヲ生シタルトキハ之レ方實況ヲ見ルヘキ見取圖及水位間  
 數等ヲ調査シ即報スヘシ

●林野警察巡查勤務事故表ノ件

明治四十三年四月  
 梨林發第三號

林野警察巡查勤務事故一覽表、行政雜件一覽表及林野火災表別表ノ通り相  
 定メ候條翌月十日迄ニ報告スヘシ

勤務日數	巡視		臨時		其他	區外出張
	日數	里數	出火	其他		
非番						
休暇						
祭日						
公傷						
忌引						
病氣						
看護						
歸省						
事故						
計						

〔山梨警〕

種別	件數	人員
保安林作業上ノ注意		
社寺有林作業上ノ注意		
公所有林作業上ノ注意		
開墾制限地作業上ノ注意		
注意		
準備保安林作業上ノ注意		

火災別	回数	燒失	段別	被害金額
山林原野				
喬林				
其他				
計				

五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十	二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	
狩猟ニ係ル木器具ヲ携 帶シ保安林及砂防區 域ニ入ラントモシモ ノ制止	林野ニ於テ火氣取扱 注意	林野火入上ノ注意	林野火災消防上ノ注 意	造林獎勵上ノ注意	轉材ヲナシテ地盤ヲ 傷害セントスルモノ ノ制止	森林ノ爲メ設ケタル 標識ヲ移轉汚損セン トスルモノノ制止	山林崩壊防止上ノ注 意	砂防區域作業上ノ注 意	砂防上ノ爲メ設ケタ ル構作物ヲ毀損セン トスルモノノ制止	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他

〔山梨警〕

●林野警察巡查出張所ニ書類備付

明治四十四年八月  
 梨林發第一〇號  
 林野警察巡查出張所ニ當分ノ内左ノ書類ヲ備ヘ取締上ノ便ニ供セラルヘシ  
 左記

- 一 受持區圖面
- 二 諸令達綴 (甲乙)
- 三 受訓簿
- 四 照顧簿
- 五 逮捕人名簿
- 六 犯罪搜查經過表 (林野ニ關スル犯罪)
- 七 無願地整理實行簿

(照顧簿樣式)

前科者

(林野ニ關スル犯罪)

罪名	刑名	宣告年月日	裁判所名	住所	氏名	生年月日	備考
----	----	-------	------	----	----	------	----

犯罪嫌疑者

(同)

犯罪特技性質	素行生活狀態	住所	氏名	生年月日	備考
--------	--------	----	----	------	----

微罪解放者及刑ノ執行猶豫者 (同)

犯罪行為ノ大要	住所	氏名	生年月日	備考
---------	----	----	------	----

森林事業熱心家

事績	資産	住所	氏名	生年月日	備考
----	----	----	----	------	----

〔山梨警〕

地租  
所得稅

十町歩以上森林所有者

所有森林 別	地租 所得稅	住所	氏名	生年月日	備考
-----------	-----------	----	----	------	----

官公吏及林野ニ關スル職員

名稱	就職年月日	住所	氏名	生年月日	備考
----	-------	----	----	------	----

製板所

(經木工場ヲ含ム)

場所	設置年月日	持主住所	氏名	生年月日	備考
----	-------	------	----	------	----

鑛業

鑛業 種類	許可 年月日	場所	坑口數	事務員數	坑夫數	持主 住所	氏名	生年月日	備考
----------	-----------	----	-----	------	-----	----------	----	------	----

牧場

許可 年月日	場所	段別	地目	持主住所	氏名	生年月日	備考
-----------	----	----	----	------	----	------	----

〔山梨警〕

消防組役員

名稱	受命年月日	住所	氏名	生年月日	備考
----	-------	----	----	------	----

消防器具

村名	部數	消防手員數	器具種類數
----	----	-------	-------

保安林

町村名	大字	字	地番	地目	編入面積	所有者	備考
-----	----	---	----	----	------	-----	----

恩賜縣有財産

町村名	大字	字	地番	地目	段別	備考
-----	----	---	----	----	----	----

公有林、社寺有林

町村名	大字	字	地番	種別	段別	所有者	備考
-----	----	---	----	----	----	-----	----

砂防設備區域

町村名	大字	字	地番	地目	編入面積	所有者	備考
-----	----	---	----	----	------	-----	----

第六編 林野及河川 第五章 服務

材木商

營業場所	住所	氏名	生年月日	備考
------	----	----	------	----

記號印章

記號又ハ 印章	届出年月日	住所	職業	氏名	生年月日	備考
------------	-------	----	----	----	------	----

(無願地整理實行簿樣式)

町村名	大字	字	地番	地目	開墾面積	整理 實行面積	所有 住所	氏名	備考
-----	----	---	----	----	------	------------	----------	----	----

本簿ハ造林及設備ヲ口座別トナスコト

●標札掲出ノ件

明治四十四年八月  
梨警林發第一〇九號  
林野警察巡查出張所ニ當分ノ内左式ノ標札ヲ掲クヘシ但シ警察署及警察分  
署内ニアル林野警察巡查出張所ニハ掲出ニ及ハス

三 尺

尺一幅

何警察署(又ハ分署)  
何林野警察巡查出張所

所在地名ヲ冠スヘシ

林野警察巡查勤怠表 (其一)

考備	勤怠										月別
	日事故數	日看護數	病氣日數	忌引日數	公傷日數	祭日日數	休暇日數	勤務日數	勤怠別	月別	
受持巡查ニ交迭アリタル時ハ新舊巡查ノ氏名及其月日ヲ本欄ニ記載スルコト											一月
											二月
											三月
											四月
											五月
											六月
											七月
											八月
											九月
											十月
											十一月
											十二月
											計

普通巡視及臨時出張一覽表 (其二)

〔山梨警〕

服務別	回数及里數月別	臨時出張				普通巡視	同數里數
		區外	其他	出水	火災		
	一月					同數里	
	二月					同數里	
	三月					同數里	
	四月					同數里	
	五月					同數里	
	六月					同數里	
	七月					同數里	
	八月					同數里	
	九月					同數里	
	十月					同數里	
	十一月					同數里	
	十二月					同數里	
		計					同數里

〔山梨警〕

檢舉事故一覽表 (其三)

違反法令條項	件數												計
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	

● 日誌初葉ニ勤怠表其ノ他編綴ノ件

大正三年一月以降林野警察日誌ノ始メニ別紙様式ニ據ル勤怠表及其他一覽表ヲ編綴シ置キ次月三日迄ニ當月分ヲ統計記入セシメラルヘシ

大正三年十二月  
梨警林發第七一號

行政案件一覽表 (其四)

種別	件數及人員												計		
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月			
保安林作、業上ノ注意															
社寺有林作業上ノ注意															
開墾制限地作業上ノ注意															
準保安林作業上ノ注意															
限リニ伐木器具ヲ携帶シ保安林及砂防區域ニ入ラントセシモノノ制止															
林野ニ於テ火氣取扱注意															
林野火入上ノ注意															
林野火災消防上ノ注意															
造林獎勵上ノ注意															
轉村ヲナシ地盤ヲ傷害セントセシモノノ制止															
森林ノ爲メ設ケタル標識ヲ移轉汚損セントスルモノノ制止															
山野崩壊防止上ノ注意															
砂防設備區域作業上ノ注意															

〔山梨管〕

種別	件數及人員												計		
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月			
砂防上ノ爲メ設ケタル構造物ヲ毀損セントスルモノノ制止															
其他 制止															
其他 注意															
其他 諭															
許可ヲ得スシテ流水ヲ停止引用セントスルモノノ制止															
許可ヲ得スシテ河川敷地及流水ヲ占用セントスルモノノ制止															
許可ヲ得スシテ河川堤塘等ヲ築設變更修繕セントスルモノノ制止															
河川ノ爲メニ設ケタル基準測量標等ヲ汚損撤去セントスルモノノ制止															
許可ヲ得スシテ河川附近ノ土地ニ於ケル工作物ヲ新築又ハ除去セントスルモノノ制止															
許可ヲ得スシテ河川附近ノ土地ヲ掘鑿其他土地ノ形狀ヲ變更セントスルモノノ制止															
許可ヲ得スシテ官有土石ノ砂利ヲ採取セントスルモノノ制止															
許可ヲ得スシテ河岸ノ土石ヲ採取シ又ハ河岸ニ堆積若クハ投棄セントスルモノノ制止															

〔山梨管〕

道路兼用外ノ堤塘ニ荷車ヲ曳キ入レントスルモノノ制止	許可ヲ得シテ堤外地ニ於ケル竹木ヲ伐採セメントスルモノノ制止	許可ヲ得シテ流水モントスルモノノ制止	水防用器具材料準備上ノ注意	其他 制止	其他 注意	其他 説諭							
一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計	
回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数	金額

林野火災一覽表 (其五)

火災別	月別其他												
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
放火	喬林	矮林	其他	原野	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他
	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数
失火	喬林	矮林	其他	原野	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他	其他
	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数	金額	回数

〔山梨管〕

〔山梨管〕

考 備	其他					
	原野	其他	矮林	喬林	原野	其他
燒失段別合計ヲ更ニ御料地、恩賜縣有財産、公有地、社寺有地、私有地ニ區分備考欄ニ記入スヘシ						

●許可作業終了報告ニ關スル件

明治四十三年八月 梨林發第二二號

保安林砂防設備ノ作業並ニ開墾制限地ノ開墾其他許可作業ニ就テハ許可後ニ於テ充分取締ヲナスノ必要アル力故ニ作業中必ス實地ヲ巡視セシメ期限満了ノ際ハ其ノ實況ヲ各許可地毎ニ調査シ一ヶ月分ヲ取纏メ翌月十日迄ニ進達スヘシ

●森林河川許可作業簿ノ件

大正十二年四月 警訓第一四號  
明治四十三年八月梨林發第二二號許可作業終了報告ハ爾今當部へ進達スルニ及ハス

明治四十四年五月 梨林發第八〇號  
別紙雜形ニ依リ(口座別ノ事)森林河川許可作業簿ヲ調製シ取締ノ便ニ供スヘシ

●林野河川許可作業終了報告爾今當部へ進達ニ及ハサルノ件

第六編 林野及河川 第五章 服務

(別紙) 恩賜縣有財産内作業



許可年月日	場所	作業地積方法	數量	期間	願人住所氏名	備考

土石砂利採取

許可年月日	採取目的	採取場所	採取期間	種類	數量	願人住所氏名	備考
	復舊地			石一尺以上 五尺以下	百箇		

官有地作業及使用

許可年月日	場所	作業及使用地面積	作業方法	期間	願人住所氏名	備考

保安林作業

許可年月日	場所	作業地積方法	數量	期間	願人住所氏名	備考
			皆伐 栗十本 皆伐 栗五本 擇伐 雜木百本			

〔山梨警〕

〔山梨警〕

砂防設備區域作業

許可年月日	場所	作業地積方法	數量	期間	願人住所氏名	備考

公有林社寺有林作業

許可年月日	場所	作業地積方法	數量	期間	願人住所氏名	備考

河川工作物

許可年月日	場所	工作物種類	工程	期間	願人住所氏名	備考
		護岸 河川敷 占用	牛二組 十二坪			

河川流水

許可年月日	場所	流水員數	流水方法	期間	揚卸場願人住所氏名	備考

開墾制限開墾許可

許可年月日	町村字	地番	地目	開墾段別	開墾目的	願人住所氏名	備考
					住宅地 畑地 切替畑		

一 備考欄ニハ臨檢取締狀況及期間滿了報告シタル月日等ハ必ス記載スルコト

一 林野警察巡查出張所ニモ同様式ニヨリ備付ノコト

許可作業終了報告様式ノ件

大正二年十二月  
梨警林發第七〇號

明治四十三年八月梨警發第二二號指示ニ基テ森林河川ニ關スル許可作業終了報告ハ爾今別紙様式ニ據リ報告スヘシ

(別紙様式)

許可年月日	通知書番號	作業種類	作業方法	作業場所	作業終了年月日	出願人住所氏名	取締狀況

記載例

一 通知書番號トハ許可通知書番號ヲ云フモノニシテ例ヘハ土石砂利採取

第六編 林野及河川 第五章 服務

砂防設備區域作業

許可年月日	場所	作業地積方法	數量	期間	願人住所氏名	備考

公有林社寺有林作業

許可年月日	場所	作業地積方法	數量	期間	願人住所氏名	備考

河川工作物

許可年月日	場所	工作物種類	工程	期間	願人住所氏名	備考
		護岸 河川敷 占用	牛二組 十二坪			

河川流水

許可年月日	場所	流水員數	流水方法	期間	揚卸場願人住所氏名	備考

〔山梨警〕

〔山梨警〕

林野火災報告ノ件

明治四十二年十二月  
梨警發第三五四號

林野火災報告ハ爾今左記様式ニ據ルヘシ

林野火災報告

年月日  
知事宛

警察署長

所在地	所有者	林種別	林況
		保安林又ハ私有林ニシテ砂防設備區域	森林(松杉雜木何々)又ハ無林地芝山

燒失面積	面積算定ハ簡易ナル見取測量ヲ行ヒ實地面積ト大差ナキヲ期スヘシ
燒失物件	森林ナレハ樹種年齢及其見込本數 原野ナレハ雜草ノ見込束數
損害價格	
發火及鎮火ノ日時	
發火原因	
防火ノ狀況	

注意 所有者二人ナルトキハ燒失面積及損害價格ヲ分割スルコト、報告書ニハ地形ヲ見ルニ足ルヘキ概略ノ見取圖ヲ添付スルコト

### 林野火災報告ノ件

大正十四年四月十四日  
保發第八五號

爾今林野火災報告ハ左表ニ依リ其ノ月分ヲ翌月十日迄ニ報告シ尙燒失面積五町歩又ハ損害價格百圓以上ノ場合ニ限リ明治四十二年十二月梨警發第三五四號ニ依ル様式ヲ以テ速報セラルヘシ

發火年月日	所有別	被害場所及所有者名	燒失面積		損害價格	發火原因
			面積	價格		
發火年月日						

月分林野火災報告

月 日進達  
何警察署

〔山梨警〕

計					
---	--	--	--	--	--

### 林野火入許可及取締ニ關スル件

明治四十四年八月  
梨警發第一一二號

本月十日縣令第四十八號ヲ以テ森林法及同法施行規則中森林警察ニ關スル施行手續ノ一部ヲ改正セラレ火入ヲナシ得ル場合指定相成候處左記事由ノ下ニ主務大臣ノ認可ヲ得タルモノナルニ付テハ其利害關係ヲ積查シ是等ニ該當スル場合ノ外ハ許可セサル事トナシ且ツ火入ハ一般林野ノ保護上危險少カラサルヲ以テ取締上充分ナル注意ヲ加ヘ遺憾ナキ措置置セララルヘシ

- 一 燒畑、切替畑 本縣ハ地勢峻峻ニシテ平野少ク爲メニ農民ノ食料供給上森林地域ニ燒畑切替畑ノ開墾ヲ爲サシムルハ必要施設ナリ故ニ明治四十三年縣令第四號開墾制限地開墾手續中第六條ヲ以テ荒廢防止ノ條件ヲ付シテ之カ許可ヲ與フル事ニ定メテ其開墾ノ豫備行爲タル火入ハ之ヲ許可スルノ要アリ
- 二 造林地拵 本縣ニ於テ現ニ造林ノ急務ヲ要スルモノハ多ク原野荒廢地等ニシテ其造林地拵ノ爲メニ叢生セル雜草荆棘ヲ燒拂フハ經濟上必要條件ナリ強イテ燒拂ヲ爲サシテ全部人工ヲ以テ整地ヲナサンニハ造林費ヲ要スル事多ク大ナルノミナラス勞働者ノ不足ヲ生シ爲メニ毎年ノ造林面積ノ減少ヲ來シ荒廢林野ノ復舊上不利益少ナカラサルカ故ニ之カ火入ヲ許可スルノ要アリ
- 三 防火線 林業ノ發達ニ伴ヒ防火線ノ施設漸次進歩スヘシト雖モ地勢峻

〔山梨警〕

(別紙)

### 伐採検査ノ件 (明治四十五年二月)

立木ノ賣拂處分ニ對スル伐跡ノ検査ハ林野ノ取締上最も重要ナル事項ニ有之出張所及分擔區員職務心得ニ於テモ夫々規定モ有之候ニ就テハ爾今一層該規定ヲ勵行シ之カ施行ニ付テハ林野警察巡查ノ立會ヲ需メ而シテ毎月伐跡検査ノ結果ハ翌月五日迄ニ別表ニ依リ報告相成度依命此段及通牒候也  
追テ客年四月以降ニ於テ撤出期間満了ノモノハ検査ノ濟否共全部別表ニ依リ來ル二月二十九日迄ニ報告相成度尤モ検査未濟ノモノニ付テハ特ニ未濟ノ理由附記相成度此段申添候也

梨恩第 號  
明治 年 月分主產物賣拂伐跡検査報告

處分 年月番 號	郡 村 字	林種 種類	本數	材積	單位	撤出		検査 年月 官氏	備考
						期限	無期人		

右及報告候也

何々出張所長

年 月 日

官氏

名

山梨縣知事殿

記載例

一 林種欄ニハ借用保安又ハ原野ノ別ヲ揭グヘシ

### 伐跡検査及取締狀況報告ノ件

明治四十五年二月  
梨警發第三二號

恩賜縣有財産内立木賣拂處分ニ對スル伐跡ノ検査ハ林野取締上最も重要ナル事項ニ有之同管理課出張所員又ハ分擔區員ニ於テ其時々検査ヲ行フヘキ管ノ處今同別紙ノ通り内務部長ヨリ出張所長ニ通牒相成候ニ付自今林野警察巡查ヲシテ出張所員又ハ分擔區員ト立會検査ヲナサシメ去ル明治四十三年八月二十七日警發第二二號指示ニ依リ毎月報告スル様式ヲ採計フヘシ

燒失面積	面積算定ハ簡易ナル見取測量ヲ行ヒ實地面積ト大差ナキ
燒失物件	森林ナレハ樹種年齢及其見込本數 原野ナレハ雜草ノ見込束數
損害價格	
發火及鎮火ノ日時	
發火原因	
防火ノ狀況	

注意 所有者二人ナルトキハ燒失面積及損害價格ヲ分割スルコト、報告書ニハ地形ヲ見ルニ足ルヘキ概略ノ見取圖ヲ添付スルコト

### 林野火災報告ノ件

大正十四年四月十四日  
保發第八五號

爾今林野火災報告ハ左表ニ依リ其ノ月分ヲ翌月十日迄ニ報告シ尙燒失面積五町歩又ハ損害價格百圓以上ノ場合ニ限リ明治四十二年十二月梨警發第三五四號ニ依ル様式ヲ以テ速報セラルヘシ

發火月日	所有別	被害場所及所有者名	燒失面積	損害價格	發火原因	月日進達	
						何警察署	月日進達

〔山梨警〕

### 林野火入許可及取締ニ關スル件

明治十四年八月  
梨警發第一一二號

本月十日縣令第四十八號ヲ以テ森林法及同法施行規則中森林警察ニ關スル施行手續ノ一部ヲ改正セラレ火入ヲナシ得ル場合指定相成候處左記事由ノ下ニ主務大臣ノ認可ヲ得タルモノナルニ付テハ其利害關係ヲ積査シ是等ニ該當スル場合ノ外ハ許可セサル事トナシ且ツ火入ハ一般林野ノ保護上危險少カラサルヲ以テ取締上充分ナル注意ヲ加ヘ遺憾ナキ様措置セラルヘシ

- 一 燒烟、切替烟 本縣ハ地勢峻峻ニシテ平野少ク爲メニ農民ノ食料供給上森林地域ニ燒烟切替烟ノ開墾ヲ爲サシムルハ必要施業ナリ故ニ明治四十三年縣令第四號開墾制限地開墾手續中第六條ヲ以テ荒廢防止ノ條件ヲ付シテ之カ許可ヲ與フル事ニ定メテ其開墾ノ豫備行爲タル火入ハ之ヲ許可スルノ要アリ
- 二 造林地拵 本縣ニ於テ現ニ造林ノ急務ヲ要スルモノハ多ク原野荒廢地等ニシテ其造林地拵ノ爲メニ叢生セル雜草荊棘ヲ燒拂フハ經濟上必要條件ナリ強イテ燒拂ヲ爲サシテ全部人工ヲ以テ整地ヲナサシムルハ造林費ヲ要スル事多ク大ナルノミナラス勞働者ノ不足ヲ生シ爲メニ毎年ノ造林面積ノ減少ヲ來シ荒廢林野ノ復舊上不利益少カラサルカ故ニ之カ火入ヲ許可スルノ要アリ
- 三 防火線 林業ノ發達ニ伴ヒ防火線ノ施設漸次進歩スヘシト雖モ地勢峻

〔山梨警〕

〔別紙〕

### 伐採檢查ノ件 (明治四十五年二月)

立木ノ賣拂處分ニ對スル伐採ノ檢查ハ林野ノ取締上最も重要ナル事項ニ有之出張所及分擔區員職務心得ニ於テモ夫々規定モ有之候ニ就テハ爾今一層該規定ヲ勵行シ之カ施行ニ付テハ林野警察巡查ノ立會ヲ需メ而シテ毎月伐採檢查ノ結果ハ翌月五日迄ニ別表ニ依リ報告相成度依命此段及通牒候也  
追テ客年四月以降ニ於テ搬出期間満了ノモノハ檢查ノ済否共全部別表ニ依リ來ル二月二十九日迄ニ報告相成度尤モ檢查未済ノモノニ付テハ特ニ未済ノ理由附記相成度此段申添候也

梨恩第 號

明治 年 月分主產物賣拂伐採檢查報告

處分	年月番	郡町大字	林種別	本數材積	單位	搬出期限	無期人	檢査年月	官氏	備考

右及報告候也

何々出張所長

年 月 日

官氏

名

山梨縣知事殿

記載例

一 林種欄ニハ借用保安又ハ原野ノ別ヲ掲グヘシ

### 伐跡檢查及取締狀況報告ノ件

明治四十五年二月  
梨警發第三二號

恩賜縣有財産内立木賣拂處分ニ對スル伐跡ノ檢查ハ林野取締上最も重要ナル事項ニ有之同管理課出張所員又ハ分擔區員ニ於テ其時々檢查ヲ行フヘキ管ノ處今同別紙ノ通り内務部長ヨリ出張所長ニ通牒相成候ニ付自今林野警察巡查ヲシテ出張所員又ハ分擔區員ト立會檢査ヲナサシメ去ル明治四十三年八月二十七日警發第二二號指示ニ依リ毎月報告スル様取計フヘシ

- 一 種別欄ニハ生枯又ハ風水害等ノ別ヲ掲ケヘシ
- 一 單位欄ニハ尺ノ又ハ柵等ノ名稱ヲ掲ケヘシ
- 一 備考欄ニハ異狀ノ有無又ハ盜誤伐等ノ狀況大略其他參考トナル事ヲ掲ケヘシ

●森林法及同法施行規則中森林警察ニ關スル施行手續取扱ニ關スル件

明治四十三年十一月 梨林發第五四號

本月十四日縣令第六五號ヲ以テ森林法及同法施行規則中森林警察ニ關スル施行手續發布相成候ニ付テハ取扱上左項ニ注意シ諸般遺憾無キヲ期セラレヘシ

左記

- 一 記號及印章ノ鑑一通ハ届出ノ都度當部ニ進達スヘシ
- 一 第十二條ノ拘留科料ハ本法ト同様十日以下一圓九十五錢以下ノ範圍ト心得ヘシ

第六編 林野及河川(終)

〔山梨警〕

7c40

7c40

昭和十二年七月二十七日 臺本印刷  
昭和十二年七月三十日 臺本發行

山梨縣警察部編纂

發行者

大谷仁兵衛

株式帝國地方行政學會取締役社長

印刷者

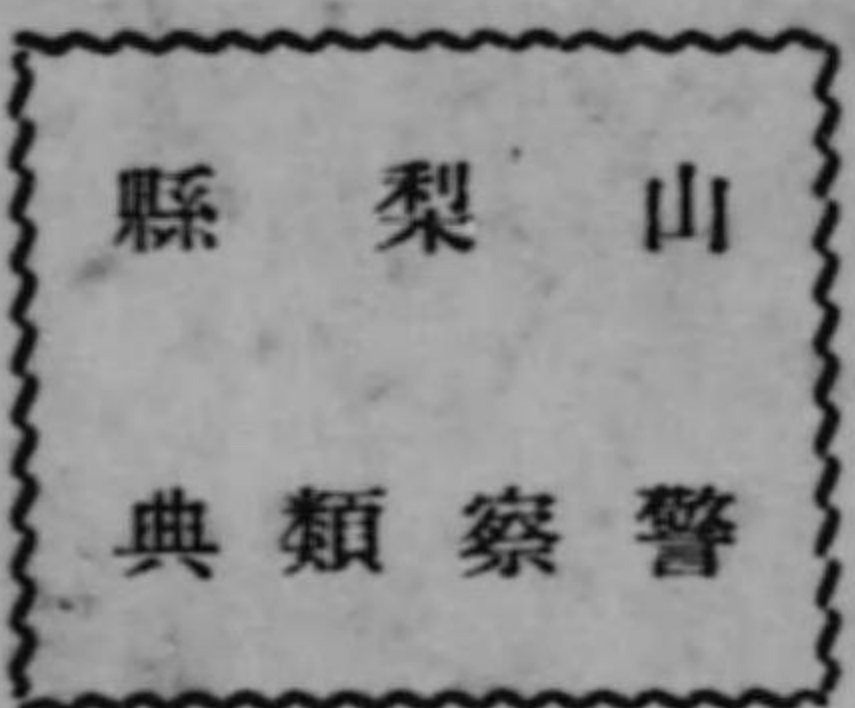
大谷保

東京市京橋區銀座西七丁目壹番地

印刷所

行政學會印刷所

東京府立川町三九五五番地



發行所

東京市京橋區銀座西七丁目  
電話銀座六六〇一六六三  
振替口座東京一三番

株式帝國地方行政學會

10/10

